

## 「極限環境科学研究セミナー」の趣旨ならびに開催 実績

美藤, 正樹  
九州大学大学院工学研究院エネルギー量子工学部門

<https://doi.org/10.15017/11054>

---

出版情報 : 九州大学極低温実験室だより. 2, pp.28-29, 2001-06. Cryogenic Laboratory, Faculty of Science, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :

## 「極限環境科学研究セミナー」の主旨ならびに開催実績

大学院工学研究院 エネルギー量子工学部門 美藤正樹

理学部極低温実験室のユーザーが中心となり、「極限物性科学研究施設の将来計画を立案する一助とし、理学部極低温実験室が将来、全学の寒剤供給センターとしてより有効的に機能していくために学内研究の動向をよりの確に把握し、合わせて研究者の相互交流を深めるため」という主旨の基、平成12年度より「極限環境科学研究セミナー」を定期的  
に開催することになりました。平成12年度は多くの方の御協力により、平成12年10月6  
日と平成13年1月17日の計2回、セミナーを開くことが出来ました。開催に御協力下  
さった方、出席頂いた方にはここに心より御礼申し上げます。以下に第一回と第二回のプ  
ログラムを紹介させていただきます。理学部極低温実験室のユーザーの方には今後とも御協力  
の程お願い申し上げます。

### 「第一回 極限環境科学研究セミナー」講演プログラム

平成12年10月6日 (於. 理学部物理部門第一会議室 (理学部2号館 2154号室))

14:00 - 14:20 「挨拶と極低温実験室の現状報告」

極低温実験室運営委員長 網代芳民

極低温実験室 副島力

14:20 - 14:40 「物性拠点計画の現状報告」 理学研究院 物理学部門 巨海玄道

14:40 - 15:10 研究講演

「液体ヘリウム面上の低次元電子系」 理学研究院 物理学部門 矢山 英樹

15:10 - 15:40 研究講演

「樹木に含まれる生理活性天然物の構造ならびに生合成経路解析」

農学研究院 森林資源科学部門 ○藤田弘毅, 清水邦義 (VBL研究員)

15:40 - 16:10 研究講演

「温度制御型走査フォース顕微鏡を用いたポリスチレン固体膜の表面分子運動特性解析」

工学研究院 応用化学部門 ○里見倫明, 横江泰幸, 田中敬二, 梶山千里

有機化学基礎研究センター 高原淳

16:10 - 17:00 「質疑応答 (理学部極低温実験室に対する要望、将来計画、その他)」

世話人; 理学部極低温実験室運営委員長 網代 芳民

理学部極低温実験室 副島力

工学研究院エネルギー量子工学部門 美藤正樹

## 「第二回 極限環境科学研究セミナー」講演プログラム

平成13年1月17日 (於. 理学部物理部門第一会議室 (理学部2号館 2154号室))

- 13:00 - 13:10 「はじめに」  
理学研究院 物理学部門 巨海 玄道
- 13:10 - 13:40 研究講演  
「油/水界面吸着膜相転移への圧力効果」 理学研究院 化学部門 荒殿 誠
- 13:40 - 14:10 研究講演  
「超臨界二酸化炭素中でのナフタレンの拡散係数」  
工学研究院 化学工学部門 東 秀憲
- 14:10 - 14:40 研究講演  
「有機強磁性体の加圧効果」 工学研究院 エネルギー量子工学部門 美藤正樹
- 15:00 - 15:30 研究講演  
「高圧下の原子核物理実験 - 現状と問題点 - 」理学研究院 物理学部門 郷農 靖之
- 15:30 - 16:00 研究講演  
「非対称ペア型DACによる高圧XANES測定」  
総理工学研究院 融合創造理工学部門 板倉 賢
- 16:00 - 16:30 研究講演  
「複合極限下における強相関物質の電子物性 - 現状と問題点 - 」  
理学研究院 物理学部門 本多 史憲
- 16:30 - 「おわりに」 熊本大学工学部 黒田 規敬

世話人: 工学研究院 エネルギー量子工学部門 河江 達也  
理学研究院 物理学部門 大橋 政司